

事務事業調書

平成26年度

事業No	731	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	峯村敏
						決裁者	牧浩之
事務事業名	文化活動団体支援事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 1 文化・芸術活動 2 団体及び人材の育成			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	50-25-25	
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策	4-4-1-1-3	
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	有	H16. 12. 定例会公の施設の指定管理者としての文化協会は、提案としてお聞きしました。				
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	平成15年度	経過	11年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	文化活動団体及び個人が		~になる	文化協会に加盟、発表の機会を設け、交流を深めます。	
事務事業の内容	文化活動団体の活動を支援するために、文化協会に文化協会育成事業補助金を交付します。					
改善・対策の履歴	近年文化協会の会員数が減少傾向にあります。平成25年度には文化協会より市に対し補助金増額等の要望書なども提出されました。これらを含め文化協会役員の方と文化協会の今後の方向性を模索するための会合を開き、どのように取り組むべきかを検討します。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	5,330	2,330	3,590	3,590	2,960
財源計	4,700	1,700	1,700	1,700	1,700
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0
	一般財源	4,700	1,700	1,700	1,700
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	630 (0.10)	630 (0.10)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,260 (0.20)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	補助金の支出事務	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	一式(式)	活動の総事業費 (千円)	5,330	2,330	3,590	
			活動にかかるコスト (千円)	5,330.00	2,330.00	3,590.00	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

### 4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	文化協会加盟団体数(団体)			目標	89.00	87.00	87.00	88.00
				実績	85.00	85.00	87.00	
	目標達成年度	平成26年度	目標成果指標値	88.00	達成状況	未達成	未達成	達成
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

### 5 成果1、2以外の成果

成果	<p>会報発行、明治川発行、文化賞等の表彰など、発表以外の文化活動も推進しました。平成24年度より砺波市との文化交流事業に取り組み、芸能、文芸、美術の交流会を通し、両市民の文化振興に貢献することができました。</p>
----	--

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	平成24年度から平成25年度の加入団体数は2団体増で87団体となりましたが、会員数は全体に毎年減少傾向にあります。文化協会としては補助金以外に会員より会費を徴収し運営しているため、運営費の捻出などを検討しています。
成果	文協祭、文人展、文化講演会、県民茶会等を開催し、会員に発表の場を提供しました。一方、加入団体を増やすための新たな方法や、取り組みも必要かと思われます。平成24年度に文化協会は、財政、組織、事業の検討委員会を設置し検討され、25年度には会費部分等改善され実施されました。

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
引き続き、市主催事業への参加団体、及び市内各公民館で活動する団体に向け、文化協会への加盟を働きかけていきます。高齢化する社会の中で、会員数の減少する文化協会の生き方も再度検討しながら、方向性を考えていきます。市と共催で進める市民芸術祭の委託も視野に入れながら検討していきます。

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	本事業は、文化活動団体の支援を目的とした事業です。文化協会所属の団体を支援することにより、市民性のある文化活動を推進し、地域の発展に寄与する。市が実施すべき事業であると考えます。22年度においては、文協祭、会報発行、文化賞等の表彰、明治川発行、文人展、文化講演会、愛知県民茶会等を行い、24年、25年度には砺波市との文化交流事業も行いました。26年度も円滑な協会運営に資するため助成をする一方、取り組む事業の見直しなど検討いたします。

事務事業調書

平成26年度

事業No	732	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	峯村敏
						決裁者	牧浩之
事務事業名	市民ギャラリー美術品購入事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 1 文化・芸術活動 1 事業の充実			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	50-25-25	
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策	4-4-1-2-1	
				性質区分	市の内部事務事業	
根拠法令	有	安城市附属機関の設置に関する条例				
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	昭和57年度	経過	32年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	市民が		~になる	地元作家の貴重な作品を鑑賞できます。	
事務事業の内容	安城市が所有するにふさわしい貴重な美術作品を調査研究し購入を進めます。平成25年度までに210点の美術作品を購入しました。					
改善・対策の履歴	平成21年度から美術品購入検討委員会から、美術品等収蔵委員会として施行し、寄贈作品を含めた検討をする委員会となりました。25年度も質の良い寄贈購入作品が、検討されました。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	3,493	2,682	3,983	3,405	3,669
財源計	2,548	1,737	3,038	2,460	3,039
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0
	一般財源	2,548	1,737	3,038	2,460
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	945 (0.15)	945 (0.15)	945 (0.15)	945 (0.15)	630 (0.10)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	地元物故作家の作品	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	0.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	購入作品数(点)	活動の総事業費(千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	0.00	0.00	
活動2	活動名 (活動内容)	現在活躍する地元美術作家の作品	見込	2.00	2.00	2.00	2.00
			実績	4.00	3.00	3.00	
	指標名 (単位)	購入作品数(点)	活動の総事業費(千円)	1,188	1,839	2,596	
			活動にかかるコスト(千円)	297.00	613.00	865.33	
活動3	活動名 (活動内容)	美術品購入検討委員会	見込	3.00	2.00	2.00	2.00
			実績	2.00	2.00	2.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	401	194	390	
			活動にかかるコスト(千円)	200.50	97.00	195.00	

### 4 成果指標と実績の推移

				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	22.00	24.00	40.00	40.00
	展示作品点数(点)			実績	39.00	58.00	55.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2	指標名(単位)			目標	3,500.00	3,500.00	3,500.00	3,500.00
	観覧者数(人)			実績	3,791.00	2,083.00	3,825.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成	達成	

### 5 成果1、2以外の成果

成果	平成21年度は、美術品等収蔵委員会となり、寄贈作品の選定も行われ収蔵の方向性がはっきりしてきたと思われま。23年度に寄贈受けた作品に(一部額装済)修復すべき作品2点の内1点は25年度に修復が完了しました。もう1点は26年度修復予定です。今後も地元作家を掘り下げ、作品を調査し、購入、寄贈など検討します。
----	---

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	25年度は、市内作家で全国公募展での洋画受賞作家2人の作品及び、全国公募展入選の陶芸作家の作品、安美展グリーンリボン受賞作品の陶芸を購入できました。いずれも地元作家の貴重な作品を収蔵することができました。
成果	収蔵委員会による価格査定を経て、公正妥当な購入価格を担保しています。

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
平成21年度から、美術品等収蔵委員会として施行し、収蔵スペースを考慮し、寄贈作品を含めた検討をしていきます。物故作家についても、情報を得ながら検討を進めたいと考えています。今後も市にとって購入するにふさわしい作品を検討いただき、これらの作品を展示に活用し、多くの方々に興味を持って鑑賞していただける企画展を開催していきます。

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	市にとって重要な美術作品を購入していきます。また寄贈面においても同時に委員会で検討いただき、安城市の市民ギャラリーの収蔵にふさわしい作品を検討します。安城の美術を支えてきた、市にゆかりのある物故作家をはじめ、奨励の意味を含め現在活躍する美術作家の作品を収集し、市民に広く紹介し、美術文化の充実に務めます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	733	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	野村榮
						決裁者	牧浩之
事務事業名	市民芸術鑑賞会事業			事業種別	市民サービス		

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 2 鑑賞・観覧機会の充実 1 鑑賞・観覧機会の充実			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	50-25-25	
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	市の内部事務事業	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	一部委託	委託先	民間企業			
実施期間	開始	平成元年度	経過	25年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	芸術文化に興味をもつ市民が		~になる	優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることができます。	
事務事業の内容	古典芸能や伝統芸能などの鑑賞会を開催します。					
改善・対策の履歴	【平成25年度】国や財団などの助成制度などを活用して、広く一般市民になる舞台公演を安価なチケット料金で鑑賞いただき、関心につながるような事業を公演として開催します。 【平成26年度】東日本大震災の復興を継続させるため、東北岩手県に古くから伝わる市指定の無形民俗文化財にもなっており、地域で毎年盛んに披露されている、「鬼剣舞(おにけんばい)」・「鹿踊(ししおどり)」を公演として実施します。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)	
総事業費	3,975	9,486	2,348	2,217	3,856	
財源計	2,400	7,911	458	327	1,966	
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他( )	1,247	2,810	458	210	803
	一般財源	1,153	5,101	0	117	1,163
受益者負担金	1,247	2,810	458	210	803	
職員人件費(従事職員数)	1,575 (0.25)	1,575 (0.25)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	
人事課予算分人件費	0	0	0	0	0	

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	市民芸術鑑賞会の開催	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	実施回数(回)	活動の総事業費 (千円)	2,762	8,542	1,182	
			活動にかかるコスト (千円)	2,762.00	8,542.00	1,182.00	
活動2	活動名 (活動内容)	啓発	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	啓発方法(種類)	活動の総事業費 (千円)	1,213	945	1,035	
			活動にかかるコスト (千円)	1,213.00	945.00	1,035.00	
活動3	活動名 (活動内容)		見込	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	()	活動の総事業費 (千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	0.00	

### 4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	チケットの販売枚数(枚)			目標	499.00	960.00	499.00	450.00
				実績	499.00	928.00	244.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成	未達成	
成果2	アンケートによる満足度(%)			目標	85.00	85.00	85.00	85.00
				実績	100.00	92.00	97.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	

### 5 成果1、2以外の成果

成果	<p>毎年、ジャンルの違った公演を選定しているため、比較しにくい結果となっておりますが、来場いただいた方のほとんどは、演奏者の演奏はもちろん非常に親しみやすいトークに満足されていました。クラシック音楽を堅苦しさを感じさせない演出で、楽しんでいただけた公演実施ができました。</p>
----	--

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	<p>企画から運営までに一定の制約(財団からの指示)はありましたが、共催事業で委託料が掛からない事業実施のため、低価格(予算)で本格的なクラシックコンサートが実施することができました。</p>
成果	<p>元々のファン層のみならず、初めてクラシック音楽に触れていただいた参加市民にも楽しんでいただけたと思います。</p>

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
<p>・今後の事業実施においては、アンケート等による要望も充分に取り入れながら検討していきます。          ・伝統芸能分野の公演を開催を検討する際は、文化協会・地元関係者と協力して事業の推進を図り、多くの市民に鑑賞してもらえるように努力します。今後も国補助、公益法人による助成事業など、他に財源や公演現物の提供を求めていく工夫を継続します。</p>

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	<p>市民の関心も高く、地域の伝統芸能などにスポットを当てた公演を取り入れ、ジャンルに偏りがないよう計画的に実施します。          また、啓発方法を検討し、チケット販売の促進を図り、集客増につなげジャンルを越えて多くの方に興味を持っていただけるような、公演の選定、実施を心がけます。</p>

事務事業調査

平成26年度

事業No	734	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	野村榮
						決裁者	牧浩之
事務事業名	市民芸術祭事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 1 文化・芸術活動 1 事業の充実			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	50-25-25	
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策	4-4-1-1-2, 4-4-1-1-3	
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	有 H13. 2月. 定例会子供芸術祭について研究します。					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	平成元年度	経過	25年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	文化・芸術活動を行う文化協会加盟団体や自主グループ、市民が			~になる	積極的に発表できる機会を得ることができます。
事務事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民文芸まつりー市民よりハガキ公募、学校単位に小中学生からの作品提出、入賞者を選び発表大会を開催します。</li> <li>・文芸・技芸・趣味の集いー文化協会加盟団体・自主グループに発表・作品展示の場を提供します。</li> <li>・市民芸能まつりー文化協会加盟団体・自主グループに発表の場を提供します。</li> </ul>					
改善・対策の履歴	文芸まつりの審査員交替においては、事前に他の審査員からの情報などをもとに学校教育にも配慮した信頼の置ける審査員の選定を行います。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	4,514	4,826	6,277	5,929	5,031
財源計	1,049	1,361	1,867	1,519	1,881
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0
	一般財源	1,049	1,361	1,867	1,519
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	3,465 (0.55)	3,465 (0.55)	4,410 (0.70)	4,410 (0.70)	3,150 (0.50)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	市民文芸まつり	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	開催日数(一式)(回)	活動の総事業費(千円)	2,708	2,858	2,725	
			活動にかかるコスト(千円)	2,708.00	2,858.00	2,725.00	
活動2	活動名 (活動内容)	市民芸能まつり	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	開催日数(一式)(回)	活動の総事業費(千円)	978	1,081	1,986	
			活動にかかるコスト(千円)	978.00	1,081.00	1,986.00	
活動3	活動名 (活動内容)	文芸・技芸・趣味の集い	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	開催日数(一式)(回)	活動の総事業費(千円)	828	887	1,218	
			活動にかかるコスト(千円)	828.00	887.00	1,218.00	

### 4 成果指標と実績の推移

				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	6,000.00	6,000.00	6,000.00	6,000.00
	市民文芸まつり参加(作品応募)人数(人)			実績	6,075.00	5,877.00	6,131.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成	達成	
成果2	指標名(単位)			目標	60.00	60.00	60.00	60.00
	文芸・技芸・趣味の集い芸能まつり参加団体数(団体)			実績	62.00	66.00	60.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	

### 5 成果1、2以外の成果

成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生や一般の方への文芸まつりの作品募集によって、俳句・短歌に関心を持つきっかけとなっています。</li> <li>・市民芸術祭に参加するグループの交流が図られ、相互が刺激を受けて活発な活動に結びついています。</li> </ul>
----	---

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文芸まつりの優秀な作品には賞状を付与して、意欲的な作品応募となっています。(短歌・学生の入賞者数を増やしました)</li> <li>・芸能まつりでは、出演団体で受付・会場整理・連絡係を賄っており、相互協力によって経費の節減に努めています。</li> <li>・文芸・技芸・趣味の集いの参加団体で希望があれば賞状を付与しており、会員の励みとなり団体発展に寄与しています。</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文芸まつりは、校長会で依頼したところ、小中学生の応募数が大幅に増えました。インターネットによる応募受け付けも実施しています。</li> <li>・市民芸能まつりや文芸・技芸・趣味の集いでは、参加グループの情報交換やグループ間の連携・交流が図られました。</li> </ul>

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
<ul style="list-style-type: none"> <li>・文芸まつりに関しては、小中学校への俳句・短歌普及のため講師派遣を今後も行うとともに、一般の部での俳句・短歌の応募を増やす方策を考えていきます。</li> <li>・文芸・技芸・趣味の集いや市民芸能まつりでは、各方面へのチラシの配布やロコミを通じて、集客増加になるように努めます。</li> </ul>

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の参加者・団体だけでなく、新しい団体やグループの活動・発表の場として、今後も開催継続していきます。</li> <li>・文芸まつりは応募件数の減少を抑え、文芸・技芸・趣味の集い、芸能まつりは鑑賞者を増やすよう啓発方法等の検討をしていきます。特に、文芸まつりに関しては、安城文化協会及び加盟している文芸部門の会員に協力をお願いしていきます。</li> </ul>

事務事業調書

平成26年度

事業No	735	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	野村榮
						決裁者	牧浩之
事務事業名		市民演劇祭事業			事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 1 文化・芸術活動 1 事業の充実			予算科目(会計)	一般会計
				予算科目(款・項・目)	50-25-25
				総合計画以外の計画	
				関連する総合計画の施策	4-4-1-1-2, 4-4-1-1-3
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの
根拠法令	無				
法定受託事務	無				
公約・議会答弁	無				
陳情・市民要望	無				
実施方法	直営	委託先	(演劇活動を行う自主グループ)		
実施期間	開始	昭和56年度	経過	33年目	終了
求める成果(目的)	誰(受益者)が	演劇に親しむ市民グループが		~になる	日ごろの練習成果を発表する場を得ることができます。
事務事業の内容	演劇活動を自主的に行うグループから参加を募り、演劇の発表会を開催します。演劇祭の運営については、実行委員会を組織して、参加者が自主的に行ないます。				
改善・対策の履歴	毎年演劇祭に出演する団体が発表するだけでなく、PRなど様々な側面から、市民の方々に来場いただけるような工夫を提案しながら進めています。				

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	1,457	1,523	3,127	3,121	2,500
財源計	512	578	607	601	610
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0
	一般財源	512	578	607	601
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	945 (0.15)	945 (0.15)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	1,890 (0.30)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	演劇祭の開催	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	回数(回)	活動の総事業費 (千円)	1,457	1,533	3,121	
			活動にかかるコスト (千円)	1,457.00	1,533.00	3,121.00	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

### 4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	参加団体(団体)			目標	6.00	6.00	8.00	8.00
				実績	8.00	9.00	9.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2	入場者数(H23年度より実人数)(人)			目標	400.00	400.00	450.00	450.00
				実績	485.00	518.00	455.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	

### 5 成果1、2以外の成果

成果	市や学校関係のイベントやワークショップを自主的におこなうグループも参加するようになってきました。演劇団体の相互交流や情報交換の場となっています
----	---

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	ポスター(チラシ)のデザインを参加者が作成しており、魅力ある出来栄えとなって好評を得ています。開催日数を2日間での実施(前は1日)としたが、観る側(観客)にとっては、2日ともゆっくり鑑賞できたとの声も聞かれました。
成果	団体相互の協力のもと、実行委員会中心とした自主的運営の定着しています。

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
出演団体の協力を得て、より質の高い演劇公演となるようバックアップして行くよう努力します。

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	毎年恒例事業として、演ずる側・観る側ともにリピーターも多いので、今後も継続して行きます。演劇団体の発表の場として、出演団体の自主性を持って運営していけるようにして行きます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	761	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	野村榮
						決裁者	牧浩之
事務事業名	市民公募文化事業			事業種別	市民サービス		

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 1 文化・芸術活動 1 事業の充実			予算科目(会計)	一般会計		
				予算科目(款・項・目)	50-25-25		
				総合計画以外の計画			
				関連する総合計画の施策	4-4-1-1-3		
				性質区分	市の内部事務事業		
根拠法令	無						
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	有 H18. 3月. 定例会H18年度から開始します(事業概要を説明)。						
陳情・市民要望	有 市民要望H15に市民会議市民会館自主事業の公募採用						
実施方法	全部委託	委託先	その他(市民公募文化事業実施要領に該当する者)				
実施期間	開始	平成18年度	経過	8年目	終了		期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	文化活動団体及び個人が			~になる	企画した文化事業を自らの力で公演できます。	
事務事業の内容	ホールで行う文化事業を委託することにより、文化活動団体の育成と観賞機会の充実を図ります。						
改善・対策の履歴	会場別の委託金額の変更など、事業の利用者に配慮しながら申請者の増加を図りながら検討を進めています。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	3,390	2,890	3,390	2,890	2,760
財源計	1,500	1,000	1,500	1,000	1,500
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0
	一般財源	1,500	1,000	1,500	1,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,260 (0.20)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	文化事業の委託	見込	5.00	5.00	5.00	5.00
			実績	4.00	5.00	4.00	
	指標名 (単位)	事業委託(件)	活動の総事業費(千円)	2,445	2,445	1,945	
			活動にかかるコスト(千円)	611.25	489.00	486.25	
活動2	活動名 (活動内容)	事業の啓発	見込	5.00	3.00	3.00	3.00
			実績	1.00	3.00	1.00	
	指標名 (単位)	啓発(回)	活動の総事業費(千円)	945	945	945	
			活動にかかるコスト(千円)	945.00	315.00	945.00	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

### 4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	公演の実施回数(回)			目標	4.00	5.00	5.00	5.00
				実績	4.00	5.00	4.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	未達成	
成果2	実施団体件数(件)			目標	5.00	5.00	5.00	5.00
				実績	4.00	7.00	6.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	達成	達成	

### 5 成果1、2以外の成果

成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託団体のニーズに合った公演会場(サルビア・マツパホール)を提供できました。</li> <li>市民に多彩なジャンルの舞台芸術を鑑賞していただける機会を提供できました。</li> <li>会場別に委託金額を変更、募集・審査(春・秋2回)を一括で行うなど、募集案内の見直しに合わせて個別に啓発を行った結果、応募件数を増やすことができました。</li> </ul>
----	---

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>本事業の見直しのなかで、秋の募集のみとしたため、啓発の機会が減った反面、募集期間に公民館活動団体へ個別に募集案内を発送しました。</li> <li>委託した公演は、集客性も高く、出演・来場者ともに満足していただける内容でした。</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回は実施件数が減少しましたが、今後も応募件数も含めて増加するよう、啓発方法や実施団体へのバックアップを考え、事務を進めます。</li> <li>募集年度と公演実施年度が一致しないため、公演会場の確保については文化センター・市民会館(今後指定管理へ移行あり)協力が不可欠となります。</li> </ul>

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
申請件数の増加を目指して、幅広い啓発や会場確保の協力が必要と思われます。

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>募集については、啓発方法を工夫しながら応募件数の増加を目指します。</li> <li>より多くの公演を実施することにより、一人でも多くの市民に鑑賞してもらえるように、出演団体と連携して、公演の啓発も進めます。</li> </ul>

事務事業調書

平成26年度

事業No	736	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	岩井友哉	
						決裁者	牧浩之	
事務事業名					安美展事業	事業種別		市民サービス

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 1 文化・芸術活動 1 事業の充実			予算科目(会計)		一般会計
				予算科目(款・項・目)		50-25-25
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策		4-4-1-1-3
				性質区分		特定の市民や団体を対象にしたもの
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営		委託先			
実施期間	開始	昭和21年度	経過	68年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	芸術に親しむ市民が			~になる	文化・芸術活動に参加する機会を得ることができます。
事務事業の内容	日本画、洋画、書、写真、工芸・彫塑の5部門について、公募により美術展を開催しています。					
改善・対策の履歴	22年度より部門別開催を検討し、また新規の審査員を増員するなど23年度は、大きく展示形態を変更しました。24年度は展示室の有効利用を考慮しながらの23年度と前期後期の部門を入れ替えて開催しました。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	5,509	5,686	10,253	8,759	8,464
財源計	3,619	3,796	5,213	3,719	5,314
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0
	一般財源	3,619	3,796	5,213	3,719
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	5,040 (0.80)	5,040 (0.80)	3,150 (0.50)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	安美展開催	見込	15.00	17.00	17.00	19.00
			実績	15.00	17.00	18.00	
	指標名 (単位)	開催日数(日)	活動の総事業費 (千円)	4,432	4,580	7,812	
			活動にかかるコスト (千円)	295.47	269.41	434.00	
活動2	活動名 (活動内容)	啓発活動	見込	410.00	425.00	425.00	425.00
			実績	425.00	425.00	425.00	
	指標名 (単位)	啓発団体(団体)	活動の総事業費 (千円)	298	314	500	
			活動にかかるコスト (千円)	0.70	0.74	1.18	
活動3	活動名 (活動内容)	運営委員会の開催	見込	3.00	3.00	3.00	3.00
			実績	3.00	3.00	3.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	464	477	447	
			活動にかかるコスト (千円)	154.67	159.00	149.00	

### 4 成果指標と実績の推移

				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	500.00	500.00	500.00	500.00
	安美展出品点数(点)			実績	495.00	479.00	451.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	未達成	
成果2	指標名(単位)			目標	4,500.00	4,500.00	4,500.00	4,300.00
	安美展来場者数(人)			実績	3,782.00	4,313.00	4,162.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	未達成	

### 5 成果1、2以外の成果

成果	<p>公募展としての意識をもち、平成15年より入落選を設け、全体の水準は向上しました。一方、審査に対する不満なども寄せられましたが、安美展のレベルアップや位置付けを考え、運営委員会では細部に渡り意見を交わし、模索しながら良い方向へと進めてきました。24年度、25年度も引き続き部門別開催を行い、アンケートでもある程度良い評価をいただきました。</p>
----	---

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	<p>PRについては、市内美術団体、市内外公共施設、美術系大学など要項を配布しています。19年度以降は、芸術界全体のポスターの中に安美展を入れてPRしています。低コストで良い環境の展示を心がけていきます。搬入出には、最低限の職員で対応してきていますが、人数が少なく問題の生じる部門には、増員を図ります。23年度以降は日本画と写真に新規の審査員も加わり、PR面でも協力いただきました。</p>
成果	<p>入場者数が24年度は4313人、25年度と4162人と4000人台に回復してきました。理由の一つとして、開催日数が増えたこと、また部門別開催が浸透し、前期後期2回足を運ぶ方があったためとも考えられます。</p>

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
<p>23年度から、部門別開催と新規審査員2名も加わりました。25年度には新規で2名加わり一新した感覚を受けました。今後も修正しながら、出品者及び鑑賞者の満足いただける安美展を目指します。</p>

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	<p>歴史ある安美展は、安城の美術文化の向上を目指しながら続けてこられました。出品者はもちろん、鑑賞者からのご意見などを取り入れながら、進化を繰り返しながら前進してきた安美展は、これからも、若い作家や新しい方向性の作品にも目を向けながら、質の高い公募展を目指し、魅力ある展示を目指したいと思います。</p>

事務事業調書

平成26年度

事業No	737	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	峯村敏
						決裁者	牧浩之
事務事業名	市民ギャラリー講座事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 1 文化・芸術活動 2 団体及び人材の育成			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	50-25-25	
				総合計画以外の計画	第2次生涯学習推進計画	
				関連する総合計画の施策	4-4-1-1-1	
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	平成15年度	経過	11年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	美術創作活動に意欲のある市民が			~になる	質の高い創作活動の機会を得ることができます。
事務事業の内容	多くの市民に美術に親しんでもらい創作意欲を高めていただくために、市民ギャラリーで美術講座を開催します。					
改善・対策の履歴	25年度は、初心者向けの銅版画講座を開催しました。26年度は書の講座を新規で開催するなど、新たな分野の参加者を募ります。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)	
総事業費	2,991	2,922	3,074	2,900	8,114	
財源計	1,731	1,662	1,814	1,640	1,814	
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他( )	1,137	955	703	825	703
	一般財源	594	707	1,111	815	1,111
受益者負担金	1,137	955	703	825	703	
職員人件費 (従事職員数)	1,260 (0.20)	1,260 (0.20)	1,260 (0.20)	1,260 (0.20)	6,300 (1.00)	
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0	

### 3 各活動にかかるコスト

		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
活動1	活動名 (活動内容)	一般向け美術講座	見込	10.00	10.00	10.00	10.00
			実績	10.00	10.00	12.00	
	指標名 (単位)	講座数(講座)	活動の総事業費 (千円)	2,141	2,039	2,158	
			活動にかかるコスト (千円)	214.10	203.90	179.83	
活動2	活動名 (活動内容)	子供向け美術講座	見込	5.00	5.00	5.00	5.00
			実績	5.00	5.00	5.00	
	指標名 (単位)	講座数(講座)	活動の総事業費 (千円)	850	884	742	
			活動にかかるコスト (千円)	170.00	176.80	148.40	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

### 4 成果指標と実績の推移

		指標名(単位)	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	参加者数(人)		目標	900.00	900.00	900.00	900.00
			実績	940.00	936.00	811.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	未達成
成果2	結果アンケート(%) 予定21年度より(%)		目標	80.00	80.00	90.00	90.00
			実績	88.00	90.00	95.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成

### 5 成果1、2以外の成果

成果	美術講座全般について、順調に進められています。これまでの講座を参考に特に人気の高かった講座については内容を変化させながら再度開催するなど工夫しています。少し変化させることでレベルの高い作品へとステップアップできています。25年度は版画講座の新規参加者を増やす意味で、初心者だけの銅版画講座を実施しました。また、受講生の作品展、第2回版画講座受講者展も開催し、発表の場も持つことができました。
----	---

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

		内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
活動コスト	子どもの講座では、廃材など再利用できるものを使うなど資源を有効利用しました。一般向けの版画講座では、ウエスなど受講者から持ち寄ってもらい、新聞紙なども再利用できるものはできるだけ利用するようにし、ゴミの減量にも心がけました。	
成果	昨年は936人の受講者で、今年は811人と人数が減少しました。小学生向けの講座で学校行事と重なり参加者が少なかった講座もありました。また講座によっては、リピーターが多く評価が高い反面、新規受講者が増えていないという側面もあります。	

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
ギャラリーが開館してから10年の節目を迎えることから、従来の美術講座の方式にとらわれず、創作を通しながら、美術に親しむ機会として、気軽に創作実習室を多くの方々が利用できるような講座内容にも取り組んでほしいと思います。また小学校向けのPRの方法を検討していきます。

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	市民ギャラリーの美術講座を通し、多くの市民に創作意欲を高めていただき、美術を愛好する仲間が集い、市民ギャラリーが新たな美術文化の発信拠点となるように進めていきたいと思っています。

事務事業調査

平成26年度

事業No	738	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	峯村敏
						決裁者	牧浩之
事務事業名	市民ギャラリー郷土作家展事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 2 鑑賞・観覧機会の充実 1 鑑賞・観覧機会の充実			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	50-25-25	
				総合計画以外の計画	第2次生涯学習推進計画	
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	平成16年度	経過	10年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	芸術文化に関心のある市民が			~になる	郷土の美術作家の作品を鑑賞することができます。
事務事業の内容	市で收藏する美術作品を中心に地元作家を掘り下げた展示で紹介します。					
改善・対策の履歴	地元作家を、作品はもちろん様々な角度からとらえ、一般市民に理解しやすく紹介して行きます。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)	
総事業費	3,375	3,767	6,027	4,705	9,111	
財源計	2,115	2,507	4,767	3,445	7,851	
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他( )	133	35	0	0	4,050
	一般財源	1,982	2,472	4,767	3,445	3,801
受益者負担金	133	35	0	0	50	
職員人件費 (従事職員数)	1,260 (0.20)	1,260 (0.20)	1,260 (0.20)	1,260 (0.20)	1,260 (0.20)	
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0	

### 3 各活動にかかるコスト

		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
活動1	活動名 (活動内容)	郷土作家展開催	見込	25.00	27.00	12.00	25.00
			実績	24.00	27.00	11.00	
	指標名 (単位)	開催日数(日)	活動の総事業費(千円)	3,066	3,468	4,162	
			活動にかかるコスト(千円)	127.75	128.44	378.36	
活動2	活動名 (活動内容)	広報活動	見込	499.00	600.00	600.00	600.00
			実績	499.00	600.00	600.00	
	指標名 (単位)	団体(数)	活動の総事業費(千円)	309	299	543	
			活動にかかるコスト(千円)	0.62	0.50	0.91	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

### 4 成果指標と実績の推移

		指標名(単位)	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	観覧者数(人)		目標	2,000.00	2,000.00	3,000.00	3,000.00
			実績	1,235.00	3,206.00	3,240.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	達成	達成
成果2	満足度アンケート(%)		目標	85.00	85.00	85.00	85.00
			実績	85.00	88.00	87.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成

### 5 成果1、2以外の成果

成果	市民ギャラリー会館10周年記念、新美南吉生誕百年記念事業「ごんぎつねの世界」挿絵原画作品の展示と「新美南吉絵本大賞等作品展」の同時開催で、親子での鑑賞者もあり、南吉童話の世界を多くの方々楽しんでいただけました。
----	---

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

		内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
活動コスト	新聞社との委託事業としたため、前年度よりおよそ938千円経費が増加しました。26年度は、自治総合センターの助成事業として実施します。	
成果	新美南吉生誕百年の市全体で取り組む事業の中で、小学生の教科書に掲載されている南吉童話の挿絵展示ということで、子どもから大人まで多くの方々に関心を持って見ていただけましたことは、コスト以上に成果をあげることができたと思われまます。	

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
地元作家でも優れた作品を残してきた事実を紹介することは意義のあることで、今後も調査しながら紹介できる企画展を進めていきます。特に物故作家は、作家の周辺の協力が必要で地道な調査が大切だと思われるため、25年度については、新美南吉生誕100年事業に位置づける南吉童話絵本原画展を実施し、お盆の時期ではありましたが、比較的多くの入場者がありました。26年度は安城出身のデザイナーの仕事の紹介ということで新たなジャンルに取り組み、工夫した展示を進めていきます。

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	郷土の作家を広く市民に紹介します。作品はもとより、作品制作の背景など、掘り下げながら充実した展示を提供し、作品鑑賞の楽しさを感じていただきます。

事務事業調書

平成26年度

事業No	739	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	峯村敏
						決裁者	牧浩之
事務事業名		市民ギャラリーコレクション展事業			事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 2 鑑賞・観覧機会の充実 1 鑑賞・観覧機会の充実			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	50-25-25	
				総合計画以外の計画	第2次生涯学習推進計画	
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	平成16年度	経過	10年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	芸術文化に関心のある市民が			~になる	市で収蔵する郷土の美術作家の作品鑑賞する機会を得ます。
事務事業の内容	地元作家を中心に、市で収蔵する美術作品をテーマをもちながら、展示開催します。小規模な展示ですが、幅広く作家や作品を紹介します。					
改善・対策の履歴	夏季の展示では子どもたちにも親しみやすいように作品の高さなどに配慮しました。作品解説でも、理解しやすいよう表現に配慮しました。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	2,602	2,368	2,020	1,773	2,042
財源計	1,342	1,108	1,390	1,143	1,412
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	48	0	50	0
	一般財源	1,294	1,108	1,340	1,143
受益者負担金	48	0	50	0	0
職員人件費(従事職員数)	1,260 (0.20)	1,260 (0.20)	630 (0.10)	630 (0.10)	630 (0.10)
人事課予算分人件費	0	0	0	0	0

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	コレクション展開催	見込	21.00	25.00	25.00	21.00
			実績	21.00	25.00	21.00	
	指標名 (単位)	開催日数(日)	活動の総事業費 (千円)	2,183	1,894	1,241	
			活動にかかるコスト (千円)	103.95	75.76	59.10	
活動2	活動名 (活動内容)	広報活動	見込	900.00	900.00	900.00	928.00
			実績	898.00	898.00	928.00	
	指標名 (単位)	団体数(団体)	活動の総事業費 (千円)	419	474	532	
			活動にかかるコスト (千円)	0.47	0.53	0.57	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

### 4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	観覧者数(人)			目標	1,800.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00
				実績	2,556.00	2,083.00	2,189.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	達成	達成	
成果2	満足度アンケート(%)			目標	85.00	85.00	85.00	85.00
				実績	85.00	88.00	88.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	

### 5 成果1、2以外の成果

成果	<p>25年度の市民ギャラリーコレクション展事業は、9月から10月にかけて「風景」一季節の彩ーで、2月は「生命に秘められた美」を開催し、地元及び本市ゆかりの作家の価値ある作品を展示し、多くの市民に観覧いただきました。「風景」展においては、市内小中学生による風景をテーマとした絵画を併設展示しました。「生命に秘められた美」では現在活躍している名古屋造形大学の先生より作品を借用し、紹介することができました。</p>
----	--

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	<p>市内、全小中学校からの出品があることから、各小中学校児童生徒数のチラシを学校を通して送付し、発送料の部分のコストをかけずにPRできました。 夏の企画ではスタンプラリーを取り入れコストをかけずに入場者の増加につなげることができました。</p>
成果	<p>「風景」展では安祥文化のさとまつりにおいて、スタンプラリーの導入で、1,428人と多くの入場者がありました。</p>

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
<p>収蔵品との関係でテーマの選定に苦慮する部分ではありますが、親しみやすく広がりのあるテーマを設定していきます。PRの工夫と、鑑賞者を配慮した展示の展開を図っていきます。</p>

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	<p>市民ギャラリーコレクション展では、市で収蔵する美術作品を幅広く市民に紹介していくが、鑑賞者のニーズなども取り入れながら、満足いただけるような展示を進めていきます。</p>

事務事業調査

平成26年度

事業No	762	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	峯村敏
						決裁者	牧浩之
事務事業名	国所蔵美術品展示事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 2 鑑賞・観覧機会の充実 1 鑑賞・観覧機会の充実			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	50-25-25	
				総合計画以外の計画	第2次生涯学習推進計画	
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	平成17年度	経過	9年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	芸術文化に関心のある市民が		~になる	国の所有する優れた美術作品を身近に鑑賞することができます。	
事務事業の内容	文化庁が実施する「美術作品出合いの広場」事業を活用して、国が所蔵する美術品を借用し、市民ギャラリーに展示します。					
改善・対策の履歴	借用作品は、貴重な作品で退色の心配から約18日おきに展示し、説明パネルを設置し、市民ギャラリー入館者にわかりやすく展示しました。25年度は、日本画でも抽象的な、強い色彩の作品と、色彩を抑えた人物像を描いたそれぞれ違うタイプの作品を借用し、日本画表現の豊かさを感じていただける作品展示をしました。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	627	589	782	617	782
財源計	312	274	467	302	467
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0
	一般財源	312	274	467	302
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	315 (0.05)	315 (0.05)	315 (0.05)	315 (0.05)	315 (0.05)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	年間の展示替え	見込	0.00	8.00	8.00	8.00
			実績	8.00	8.00	8.00	
	指標名 (単位)	回数(回)	活動の総事業費(千円)	627	589	617	
			活動にかかるコスト(千円)	78.38	73.63	77.13	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

### 4 成果指標と実績の推移

				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	21,000.00	21,000.00	21,000.00	22,000.00
	市民ギャラリーを利用する鑑賞者(人)			実績	21,840.00	22,000.00	30,251.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

### 5 成果1、2以外の成果

成果	市民ギャラリーには、様々な分野の利用者が来館するため、できるだけ偏りの無い展示を考えて行きたい。またギャラリーの顔である、エントランスにおける展示のため、質の高い作品をご覧いただきたい。
----	---

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	17年度は1点の作品であったが、19年度からは2点の作品を借用し、1年間をローテーションを組み合わせながら展示しました。21年以降いずれも大作で、職員2人で展示替えを行い、26年度も職員2人で展示替えを行う予定です。なお借用返却に際し、文化庁所蔵の優秀作品を身近に見られる貴重な機会であることが、この事業の有用性とも考えられます。
成果	高価な美術作品を収蔵することが難しいため、国の所蔵する美術品を貸し出す事業に参加することで、広く市民に本格的な美術作品を鑑賞いただく機会を与えることができます。また、文化庁も毎年作品購入を進めているため、新しいタイプの作品を借用することも可能です。最近では文化庁も貸し出しをする機会が多く望む作品が借用できない場合もありますが、調整しながら進めます。

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
高価な作品を購入することが、難しい今日、借用することが考えられるが、国の所有する作品を1年間貸し出す事業により、著名な作家の作品を身近に見ることができます。ギャラリーという場を有効に利用することにおいても有益な事業だと思いますが、運搬経費と保険の部分での費用は借用側でかかる部分でもあり、10年を迎え内容の検討の時期でもあります。

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	文化庁の事業として美術作品を広く公共の場へ借用するこの事業は、高価な美術品を購入することが難しい施設には、有意義な事業です。文化庁所蔵の作品であり、質の高い美術作品を身近に見ることができ、多くの市民の方々に美術文化に興味をもってもらい、市民ギャラリーとしての質の向上にもつながります。一方ギャラリーで収蔵する作品もあることから、この作品の利用も考えていきたいと思っています。

事務事業調書

平成26年度

事業No	1068	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	峯村敏
						決裁者	牧浩之
事務事業名	共同巡回展事業			事業種別	市民サービス		

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 2 鑑賞・観覧機会の充実 1 鑑賞・観覧機会の充実			予算科目(会計)	一般会計		
				予算科目(款・項・目)	50-25-25		
				総合計画以外の計画	第2次生涯学習推進計画		
				関連する総合計画の施策			
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの		
根拠法令	無						
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	無						
陳情・市民要望	無						
実施方法	一部委託	委託先					
実施期間	開始	平成25年度	経過	1年目	終了		期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	芸術文化に関心のある市民の皆さんが			~になる	質の高い美術作品を鑑賞し、親しむ機会を得ることができます。	
事務事業の内容	市民ギャラリー開設10周年を記念する事業として、財団法人地域創造の助成事業である市町村立美術館活性化事業により「岐阜県立美術館所蔵 コレなんだ?佐藤慶次郎のつくった不思議なモノたち」と題し、佐世保市、小金井市と共同企画による巡回展を行います。岐阜県美術館が所蔵する佐藤慶次郎の軸や振動によるユーモラスに動く不思議なオブジェを紹介します。						
改善・対策の履歴	財源付きの美術展を招聘することができました。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	0	0	20,758	19,881	0
財源計	0	0	9,418	8,541	0
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	0	4,750	5,370
	一般財源	0	0	4,668	3,171
受益者負担金	0	0	750	365	0
職員人件費(従事職員数)	0 (0.00)	0 (0.00)	11,340 (1.80)	11,340 (1.80)	0 (0.00)
人事課予算分人件費	0	0	0	0	0

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	共同巡回展開催	見込	0.00	0.00	30.00	0.00
			実績	0.00	0.00	30.00	
	指標名 (単位)	開催日数(日)	活動の総事業費 (千円)	0	0	19,881	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	662.70	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

### 4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	共同巡回展観覧者数(人)			目標	0.00	0.00	1,000.00	0.00
				実績	0.00	0.00	575.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	0.00	達成状況		未達成	
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

### 5 成果1、2以外の成果

成果	佐世保市、小金井市との連携により、効率的で経済的な企画展が可能となりました。市民ギャラリーとしても質の高い美術展示を開催したことで、市外からの新たな鑑賞者も訪れギャラリーとしての存在を広くPRすることにつながりました。安城市が事務局館を担当し、開催事務の流れを享受できました。
----	--

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	財団法人地域創造の助成事業として、経費助成が受けられる事業です。3館合同の巡回開催で共通資材も活用できることから、費用軽減とスケールメリットを同時に享受できる優れた企画展です。
成果	インスタレーションの展示という比較的なじみの薄い展示となるため、いかに多くの市民に観覧していただけるかが成果を高低の鍵となります。開催後には、美術評論雑誌の掲載や、新聞での美術批評などにも掲載され、これまでになく外部からの評価も高い展示となりました。

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
ギャラリー開設10周年の記念事業と位置づけ、多数の観覧者を得られるよう、特に啓発に力を傾注します。

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	周年事業としての位置づけを、当該財団に限らず各種の財源付きの企画を検討していきたいと思えます。

事務事業調査

平成26年度

事業No	740	課	文化振興課	係	芸術文化係	起案者	岩井友哉
						決裁者	牧浩之
事務事業名	市民会館文化鑑賞事業			事業種別	市民サービス		

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 2 鑑賞・観覧機会の充実 1 鑑賞・観覧機会の充実			予算科目(会計)	一般会計	
				予算科目(款・項・目)	50-25-25	
				総合計画以外の計画		
				関連する総合計画の施策		
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの	
根拠法令	無					
法定受託事務	無					
公約・議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	昭和47年度	経過	42年目	終了	期間
求める成果(目的)	誰(受益者)が	芸術に親しむ市民が			~になる	良質な舞台芸術等の鑑賞機会を得ることができます。
事務事業の内容	良質な文化を身近で鑑賞できるように、市民会館で公演事業を開催します。					
改善・対策の履歴	講演会については、文化センターホールとのすみわけのため平成2年から開催していません。近年では、近隣市に音響の整った施設がオープンしたので、交響楽団などクラシックから、大衆に受け入れられるポップスなどに移行してきましたが、本市から著名な世界的ピアニストを2名も輩出していることもあり、24年度は、田村響氏と新日本フィルオーケストラによる演奏会を開催しました。平成25年度は、宝くじ文化振興財団の助成を受けて新美南吉童話を題材とする演劇公演を実施しました。					

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)	
総事業費	42,188	36,576	39,694	36,807	32,901	
財源計	34,628	25,236	28,984	26,097	23,136	
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他( )	31,241	11,003	18,541	22,928	13,600
	一般財源	3,387	14,233	10,443	3,169	9,536
受益者負担金	31,241	11,003	18,541	22,928	13,600	
職員人件費 (従事職員数)	7,560 (1.20)	11,340 (1.80)	10,710 (1.70)	10,710 (1.70)	9,765 (1.55)	
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0	

### 3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	公演事業の開催	見込	7.00	6.00	7.00	6.00
			実績	8.00	7.00	7.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	36,856	31,703	31,689	
			活動にかかるコスト (千円)	4,607.00	4,529.00	4,527.00	
活動2	活動名 (活動内容)	公演事業の啓発(広報、新聞社、幼稚園宛て等)	見込	7.00	6.00	7.00	6.00
			実績	8.00	7.00	7.00	
	指標名 (単位)	啓発回数(回)	活動の総事業費 (千円)	5,332	4,873	5,118	
			活動にかかるコスト (千円)	666.50	696.14	731.14	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

### 4 成果指標と実績の推移

				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	8,100.00	5,800.00	7,680.00	4,085.00
	入場者数(人)			実績	11,071.00	6,002.00	8,239.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2	指標名(単位)			目標	80.00	80.00	80.00	80.00
	参観者によるアンケートの満足度(%)			実績	93.00	90.00	93.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	

### 5 成果1、2以外の成果

成果	平成25年度は新美南吉生誕記念に合わせた童話を題材とした演劇、知名度の高いバンド、そして初めてとなるアニメソング歌手のコンサートなど、新しいジャンルにも挑戦し、年度後半の入場率は非常に高くなりました。一方で吹奏楽、恒例となった落語も多数の市民に見ていただきました。
----	--

### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位コストには、入場料収入が考慮されていないが、実際の単位コストは収入を増やすことにより削減につながるのにより多くの入場者を確保するように努めました。</li> <li>・公演内容によって啓発先を工夫することで、集客増に努めました。</li> <li>・過去の市民会館事業で来館された方宛てにダイレクトメールを発送しました。</li> <li>・駅頭やイベント会場などで啓発用品(広告入りポケットティッシュ)を配布し啓発に努めました。</li> </ul>
成果	入場者数、アンケートによる満足度ともに目標値を達成しました。入場率についても前年度値を上回っています。アンケートによる満足度は高いことから引き続き幅広い公演の開催に努めます。有料公演の平均販売率は80.91%となり、特に民族音楽の公演が残念な結果に終わってしまいましたが、アンケートによる満足度は93%でした。

### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
公演ジャンルによって客層は大きく変わると思われるので、啓発先については来場者アンケートを参考にするなどしてより層の工夫をしていきます。入場者の確保はもとより、補助金や助成金制度を活用した他の財源確保についても進めていきます。

### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	本事業は、文化振興に関する事業であり、芸術に親しむ市民が良質な文化を身近で鑑賞できる機会として、市が実施すべきものと考えます。入場者数、アンケート満足度はともに目標を達成しており、継続して実施します。本年度は、知名度の高いアーティストのコンサート、安城市吹奏楽フェスティバル第2回演奏会、子ども向け歌謡ショー、中高年者向けの落語など6事業を予定しています。